

5 法人事業苦情内容及び結果の公表

日付	申出人	内容	対応	備考
R6.4.8	年中児女児KMさん保護者	頭を強く打ったからと言って24時間休まなければならぬといふルールは納得できない。	集団生活において、急変のリスクが高いがや病気のお子様を預かることは、その園児自体を危険にさらすことになるとお伝えし、納得していただいた。	
R6.5.10	年中児女児KAさん保護者	8月の自由保育期間が長く、子育てが大変すぎる。	あくまで自由保育期間、就労事由でのお預かりは杓子的なものであり、保護者の方が大変な場合はお預かりするので、ぜひ気軽に申し出でほしいとお伝えする。	
R6.7.4	年長児男児KS君保護者（医療的ケア児）	KS君は肢体不自由でお預かりしていたが、導尿が必要となつた。そのため面談を重ね、お預かりがはじまる当日に与薬が必要だという旨を聞き、そういった場合はお預かりできないとお伝えしたところ、以前の面談で伝えたの一点張りとなった。	与薬自体、KS君の場合だけではなく、通常医師による与薬指示書のもと与薬するとお伝えする。	1回目
R6.7.12	2歳児クラス女児UEさん保護者	未満児は就労以外で預かってもらえないのは厳しすぎる、病院だったのにルール違反と言われ不快	就労以外でのお預かりは原則なのであって、もし用事や負担が大きすぎお預かりをお願いされた場合はお預かりしている。ただ、緊急連絡先が変わる場合など、事前に保育園へお伝えしていただかないとトラブルのもとになるため、変更がある場合はお伝えいただくようお願いした。また、伝え方に関しては真摯に謝罪した。	
R6.7.31	2歳児クラス女児KMさん保護者（年長児KS君と兄妹）	保育園で発熱があると連絡がありお迎えに行つたが、うちに帰ったら熱はなかった。病院にいったら熱中症の疑いがあるといわれた。園できちんと水分補給をとってくれているのか。	保育園では、活動の合間に水分補給を促しており、水筒の水分が減なくなった場合は必ず園からのお茶を補給している。追加でボカリスエットの提供もしていることを伝え、ご理解いただいた。	2回目
R6.10.22	年中児クラス女児GIさん保護者	歯科指導の持ち物のお知らせが遅すぎる、見落としており、子どもがかわいそうな思いをしてしまった。もう少し早く伝えてほしい	今回は急に決まった持ち物だった。そのためお伝えが遅くなってしまったことを謝罪。急な持ち物の場合は前日の降園時にお伝えすることとした。	
R6.10.22	2歳児クラス女児UEさん保護者	子どもが「先生がペシベンする」と言っている。	すぐに担任、その他かかわっている職員へ聞き取り調査を行う。するとお昼寝のときのトントンだった。職員にとってはトントンでも子供にとっては強すぎたり、怖い印象を与えるということを周知させた。また、さするか、なでるか、音が出ない強度でタッチは行ってほしいと伝える。	
R6.10.25	豆の木の隣人Sさん	豆の木畑にまいてある肥料の鶏糞が臭くてたまらない、本日中に対応してほしい。	木酢を畑にまき、その上に培養土をまき、ブルーシートをかぶせた。また南側フェンスにブルーシートを貼った。	
R6.11.12	年長児クラス男児KS君保護者（医療的ケア児）	12月のお出かけに導尿の時間をずらしても良いので一緒に連れって言ってほしい。	職員体制が取れる場合は行うが、今回は難しいと謝罪し断りした。	3回目
R6.3.27	0歳児クラス女児FKさん保護者	園のルールが厳しい。 トイレトレーニングが勝手に始まっていた。股のトラブルが気になる。 担任が急に変わって、代理の先生ばかり、直接様子が聞けない。	股のトラブルに関してはかなりナーバスな問題なので、担任以外の職員3名（看護師含む）で確認。確認したが特に股のトラブルは無かったため、その後の病院受診の結果を聞く→特に異常なしとの診断 園のルールの件・・・ご理解いただくよう説明した。 トイレトレーニングの件・・・勝手に始めていた事実を確認し、謝罪、共用のパンツに関しては今後対策をしていく旨をお伝えした。 担任が急に変更になり謝罪。やむを得ぬ自体だと説明し謝罪	今回突然連絡が途絶えたしたNA保育士が担任だった。
R6.3.26	年長児女児FKさん保護者	卒園式後にあずかってほしい。あずかれないのであれば役所に連絡する。	結局保育企画室から連絡があり預かるよう指導。	